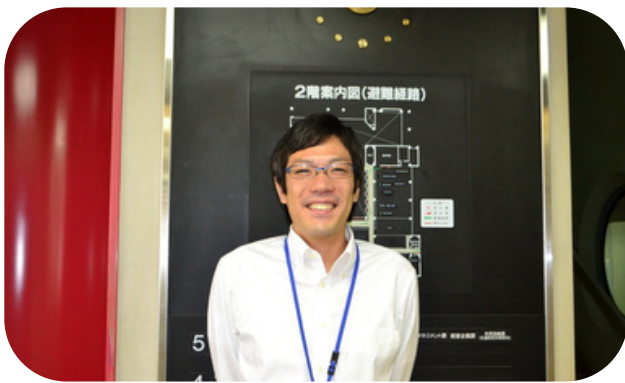




事務 市街地整備課

現在の業務は？

私が所属する都市部まちづくり推進課中心市街地整備係（平成30年当時）は、伊勢原駅北口周辺地区の整備が主な業務です。

担当している業務は、伊勢原駅周辺に必要な駅へのアクセス道路の整備や交通ロータリーなどの駅前広場の整備、さらにはその周囲を含めた駅前にふさわしい街並みを整備していくことです。

事務の仕事ではありますが、業務を遂行していくうえでは、直接、土地の所有者など地権者の皆さまと関わる業務ですので、日々緊張感を持ちながら皆さまにご理解を得られるような対応等を心がけています。



入庁した動機は？

私は、入庁前、民間企業で10年間、営業職をしておりました。営業職では、生産者が作った商品をお客様の要望とマッチングさせる、いわば人と人の思いを繋げるような仕事でした。

そして、民間企業での経験を積んでいくうちに、営業職で得た経験を公共のために生かしたいと思うようになり、市民の皆様に近い距離で寄り添うことが出来る市役所職員を志望しました。

職場の雰囲気、 やりがいを感じた ことは？

「駅前の再開発」という言葉を聞いたことがあるかもしれませんが、駅前をこんな風にしたらどうか、こういう街並みにしたいという提案が出来る職場です。

そして、地権者の皆さまや市民の皆さまのご理解を得て、駅前の現場が変わってくると、自分が関わっているのだという達成感が得られます。

また、現在の職場は、「問題を一人で抱えることを無くす」という方針で業務を進めているため、チームワークも良く、職場のコミュニケーションが非常に良い職場となっています。

さらには、他の部署の上司や先輩、同僚との交流もしやすく、仕事がしやすい環境が整っています。



伊勢原の魅力や誇りに思うところは？

大山の麓に広がる伊勢原市には、豊かな自然や、季節毎に楽しむことが出来る花々や農作物、歴史・文化に触れることが出来る寺院や神社など多彩な魅力があります。

また、新東名高速道路の伊勢原北ＩＣ（仮称）や伊勢原ＪＣＴ（仮称）の開設、さらには厚木秦野道路（国道２４６号バイパス）の開設も予定されており、伊勢原市への交通アクセスも飛躍的に向上し、より多くの方々に伊勢原市に来ていただける環境が整っていきます。

休日や退庁後の過ごし方は？

休日は、家族と買い物に出かけたり、子供と一緒に公園で遊んだりしています。

そして、たまに退庁後に、職場の同僚や上司の方々と好きなラーメンを食べに行っています。

伊勢原市職員を目指す人へのメッセージ

伊勢原市の職員を目指す皆さんは、伊勢原市の良いところをたくさん探していただけたと思いますが、是非、採用面接では伊勢原市の良いところを語るだけでなく、職員になったら自分は何をしたいのか、どういった貢献が出来るのかを掘り下げて考え、皆さんの熱い思いと一緒にお話いただけたらと思います。

入庁後に、皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。